

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
プロダクト理論 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	大山敏弘			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
人間の肉体的・精神的特性について学ぶ人間工学や、社会におけるプロダクトデザインの役割について学ぶ。「デザイン=コミュニケーション」であることを理解し、コミュニケーションツールとしてのデザインの知識を拡げることはその後の課題制作につながる重要なヒントとなる。社会の中の様々なデザインに目を向け、その繋がりを実感することがねらいである。											
到達目標											
プロダクトデザインの近代～今日までの歴史と文化的文脈を学ぶ。人間工学と道具の関係性を理解し、現代社会との関係性やこれからあるべきデザインの関わりの理解を目標とする。											
授業方法											
毎回教科書を持参し、内容を参考にしながら講義を展開していく。人間工学分野では各種計測を交え、体感したデータを基に深い理解につなげていく。適宜現場で活躍しているデザイナーのDVD等参照し将来のデザイナー像のイメージにつなげていく。											
成績評価方法											
試験60% 課題を総合的に評価する。 レポート30% 授業内容の理解度を確認するために実施する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
講義に遅刻、欠席をしないこと。講義に必要な教科書、資料を持参すること。講義中は必ずメモを取ること。やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。											
教科書教材											
プロダクトデザインの基礎											
回数	授業計画										
第1回	講師の経歴＋作品紹介、学生自己紹介										
第2回	事例紹介（デザインとは？）										
第3回	収集したデザイン制作物についてディスカッション										

第4回	収集したデザイン制作物についてディスカッション
第5回	プロダクトデザインの歴史①産業革命～ミッドセンチュリーまでの歴史を理解し、知見を広げる事が出来る
第6回	プロダクトデザインの歴史②戦後～現代までの歴史を理解し、知見を広げる事が出来る
第7回	カタチと意味の関係性
第8回	DVD視聴①
第8回	人間工学① 身体の寸法
第9回	人間工学② てのひらの寸法
第10回	人間工学③ 椅子の寸法
第11回	DVD視聴②
第12回	社会とプロダクトデザインの概要
第13回	ユニバーサルデザイン キッズデザイン
第14回	エコデザイン・安全とデザイン

2020年度 日本工学院八王子専門学校

プロダクトデザイン科

プロダクト理論1

第15回

まとめ